



子どもが急に高い熱を出しました。どうしたらいいですか？



子どもは大人と違って、普通のかぜでも高い熱を出しやすいです。40℃の熱があっても、元気そうにしていたら、あわてなくても大丈夫です。はじめての発熱で元気そうにしていたら、**突発性発疹症(注)**かもしれません。

- ※ 夜中に熱が38.5℃以上になってだるそうにしていたら、**解熱剤(熱を下げる薬)の坐薬(お尻から入れる薬)**をお尻に入れて、頭や脇の下を冷やして寝させましょう。次の朝必ず、よく行く小児科のお医者さんに診てもらってください。坐薬はお医者さんでもらって、いつでも使えるように冷蔵庫に入れておきましょう。
- ※ 熱が高いときは消化が悪くなるので、食べ物は無理に食べさせないでください。**水分(水、ジュース、お茶など)**をしっかりと与えて、**脱水状態にならないように気をつけてください。**
- ※ **発疹が出ているときは、他の子どもを近づけないでください。**

病気の始めのころは坐薬でも熱が下がりにくいことがあります。子どもが元気そうにしている間は、あわてる必要はありません。ただし熱が下がらず、次のような状態が続くときは、**夜中でも、あいている小児科の病院をさがして連れて行って下さい。**

- * 呼吸が弱かったり、顔色が悪かったり、ぐったりとしていつもと様子が違うとき。
- * 水分が全く飲めなかったり、何回も吐いたり下痢をして、おしっこが少なくなっているようなとき。
- * けいれんしているとき(救急車を呼んで下さい。熱が出て寒がってふるえているのはけいれんではありません)。
- * 喘息の発作(呼吸が荒く苦しそうにしているとき)
- * 5か月以下の赤ちゃんの場合

※ 子どもはよく病気になるので**子どものいる家族は必ず医療保険にはいりましょう。**

※ 小さい子どもはよく病気をするので、**近所にかかりつけのお医者さんがいると便利です。**

注 突発性発疹症

6か月から1歳過ぎの赤ちゃんが急に高い熱を出して、3日間くらい熱が続いた後で下がり、全身に赤い発疹ができる病気です。熱が高くても咳や鼻水がなく割と元気になっています。発疹が出たらもう心配なくてもいいです。ほとんどの子どもがかかる病気です。

